

# ～通信講座・教材から考える～ 在住外国人のよりよい生活のための 日本語学習とその支援の在るべき姿

2017年10月1日

平成29年度 文化庁日本語教育大会・大阪大会  
「生活者としての外国人」のための日本語教育 テーマ別実践報告会  
第3分科会

株式会社ラーンズ  
企画制作部日本語教育事業開発課  
富岡 拓也

## Benesseの事業

「よく生きる」を  
支援する  
Benesseの  
サービス

妊娠・出産・育児からシニアまで、  
人生のステージにおける社会課題の解決を  
Benesseの5つの事業がサポートします。  
お客さま一人ひとりの「よく生きる」の実現のために。





# まなびをカタチに

株式会社ラーンズは常にお客様の立場で  
『Learn(まなび)』を『Support(支援)』していくなかで、  
お客様の想いをカタチにし、  
かかわるすべての人々の『Benesse(よく生きる)』を実現します。

## 高校向け問題集事業

「授業の力」…ラーンズは、先生方が授業を通して生徒を育成される、その「授業の力」を信じ、「授業の力」がよりよく発揮されるための教材を刊行しています。



### 低学年からの学力ステップアップ教材

ラーンズでは、低学年からの日々の学習をご支援することで、先生方の「授業の力」を効果的に発揮いただけると考えています。授業現場で使いやすい教材の開発、提供に全力で取り組みます。

- ・進研WINSTEPシリーズ  
(国語・数学・英語・理科・地理・公民)
- ・積みあがる精選シリーズ (国語)
- ・基礎からの総合トレーニング (国語)
- ・Weekend Powerシリーズ (英語)

### 大学入試センター試験+入試対策教材

ベネッセグループのセンター試験分析力をフルに生かした、センター試験対策、入試対策の定番です。最新の傾向を反映させ、多くの先生方にご評価いただいています。

- ・センター対策シリーズ (重要問題演習シリーズ)  
(国語・数学・英語)
- ・センター直前シリーズ  
(国語・数学・英語・理科・地理・公民)
- ・入試準備シリーズ
- ・個別試験対策シリーズ

### オンデマンド型教材

膨大な問題データベースから、各学校のニーズに応じて、先生に自由に問題をを選んでいただけるオーダーメイドの問題集です。手作り感あふれる表紙も作れます。各学期の復習ツールとして編集部でセレクト、編集したレディーメイドタイプもご用意します。

- ・オーダーシステム (国語・数学・英語)

## 手帳事業 「手帳」のプロフェッショナルがプロデュースいたします。

生徒手帳は昔も今も変わらない小さなサイズの商品ですが、学校ごとに仕様も記載事項も異なります。1校1校のご要望に合わせた商品作りをしていくため、打ち合わせから企画・制作まで一貫して承ります。一度ご採用いただくと毎年リピートオーダーをいただけるのも、ニーズを的確にとらえた商品をご提案できるノウハウがあるからにほかなりません。

### 信頼と継続

ベネッセグループのラーンズ手帳事業部は、全国の中・高等学校約3,300校で生徒手帳のご採用をいただくトップメーカーです。高い継続率が、その品質や信頼性を物語っています。EOD活動にも積極的に取り組み、無公害素材「ポリオレフィン」を使用し、「エコカバー」や再生紙の使用をいち早く取り入れ、多くの学校様でご採用を頂いております。



### 個別のご要望に確実に対応

手帳製作は、ベネッセコーポレーション (旧 福富書店) 創業以来の事業で、その歴史は55年を超えています。個別のニーズに応じた商品製作をモットーに、信濃と実績、そしてノウハウを積み重ね、カレンダーデザインから印刷まで1校1校の先生方の細かいご要望を確実に反映し、常に高い評価を得ています。



### 生徒たちが「使いたい」と感じる手帳

生徒手帳というカテゴリーを、小手先のアレンジや大人のツール転用ではなく、根本から刷新させたい。そう考えました。例えば、時間管理のための機能ばかりではなく、高校生の一人ひとりが実際に使いたいと感じ自分の問題意識に込める「今～未来手帳」(いまみらい手帳)をリリースしました。



## 自治体・企業支援 「いろはにっぽん」



株式会社ラーンズは、多文化共生に関する情報と在住外国人の生活に関する商品・サービスを通して、自治体・企業を支援しています。

### 自治体などと共同で制作する製品・サービス

「情報ガイド」、「ごみの分別表」、「観光マップ」、「防災カード」、「避難マップ」などの翻訳、制作はもちろん、自治体の課題に合った解決方法を提案し、共同で製品・サービスを開発・制作しています。



### いろはにっぽん生活応援バック販売

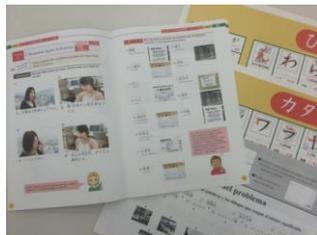
外国人向けに、日本での生活をサポートする商品が「いろはにっぽん生活応援バック」です。在住外国人の「わかった!」「助かった!」を使いやすい3点の商品(「生活いろは手帳」、「いろは問診票」、「いろはシート」)にして、耐久性の高いバインダに入れて提供します。



在住外国人の  
日本での生活を  
サポート！



その地域の課題に合った  
日本語教材やその運営方法  
などを提案し、制作・実施



日本ポリビア人協会  
(文化庁委託事業)  
通信講座「家で学べる生活  
日本語～スペイン語版～」

文化庁委託事業  
「社会参加のための  
日本語通信講座」

「いろはにっぽん  
生活応援パック」

自治体からの受託制作  
「情報ガイド」「観光マップ」  
「防災カード」など

【採用自治体】

出雲市  
伊賀市  
安芸高田市  
鴨川市  
四国中央市  
丸亀市  
飯田市

伊賀市  
八尾市  
総社市  
四国中央市  
美作市

2012年

グッドデザイン賞・  
ユニバーサルデザイン賞  
受賞

2013年

- ・自治体訪問
- ・自治体担当者や  
大学の先生への  
「いろはインタビュー」  
実施

2014年

実施受託調査

- ・文化庁 平成26年度「日本語教育総合調査」
- ・文化庁 平成26年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業  
－地域日本語教育の総合的な推進体制の整備に関する調査研究－
- ・文化庁 平成27, 28年度「日本語教育実態調査」
- ・公益社団法人 日本語教育学会 (多文化共生における日本語教育研究会)  
平成26年度「自治体の日本語教育の取り組み調査」
- ・岡山県総社市 平成28年度「総社市における多文化共生推進施策に関する  
意識調査報告書」

2015年

2016年

文部科学省主導の  
EDU－PORT JAPAN  
ベトナム分科会に参画



## ①通信講座

「家で学べる生活日本語～スペイン語版～」

## ②「社会参加のための日本語通信講座」

～ミャンマー語版, カレン語版, 英語版, 日本語版～

## 通信講座

## 「家で学べる生活日本語～スペイン語版～」

特定非営利活動法人 日本ボリビア人協会



平成26,27,28,29年度  
「生活者としての外国人」のための日本語教育事業  
地域日本語教育実践プログラム(B)  
を担う教材としてラーンズで制作

## ■ 想定する受講対象者

東海地域を中心に居住する，ボリビア人を中心としたスペイン語圏の18歳以上の在住外国人

## ■ 受講対象者を取りまく課題

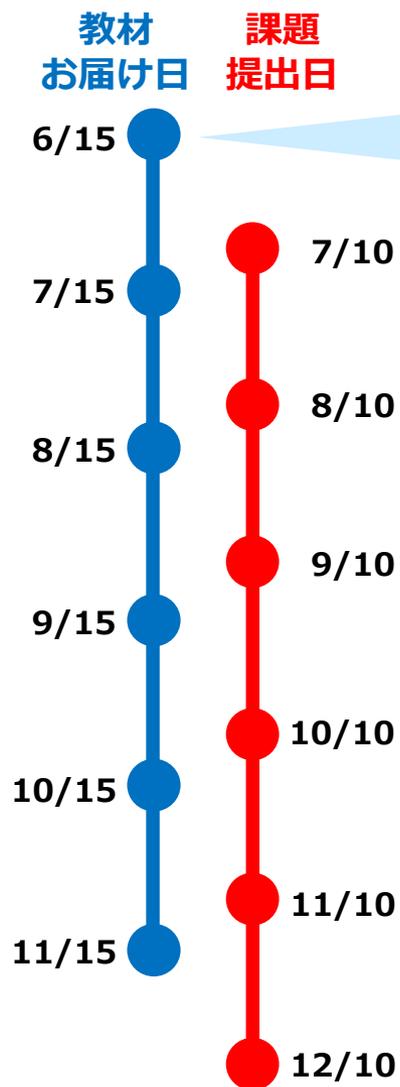
- ・ 基礎的な日本語の読み書きができない人がまだまだ多い。
- ・ 育児や仕事などで，定期的に日本語教室に来ることができない人が少なくない。

**教室に通えない人に通信講座で学習機会を提供することを通して，学習者の「生活の質」の向上をめざす。**

**通信講座「家で学べる生活日本語～スペイン語版～」**

## 文化庁「生活者としての外国人」カリキュラム案にそったテーマ別学習

コース	号	テーマ		
入門コース	1	ひらがな	1か月	} 6か月間
	2	カタカナ	1か月	
	3	買い物	1か月	
	4	遊び	1か月	
	5	病院・薬局	1か月	
	6	安全	1か月	
初級コース	7	仕事	1か月	} 6か月間
	8	旅行	1か月	
	9	銀行・宅配	1か月	
	10	教育・子育て	1か月	
	11	コンピューター	1か月	
	12	総まとめ	1か月	



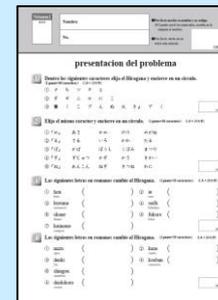
プレイスメント  
テスト



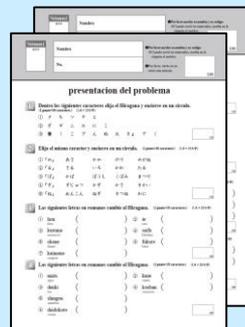
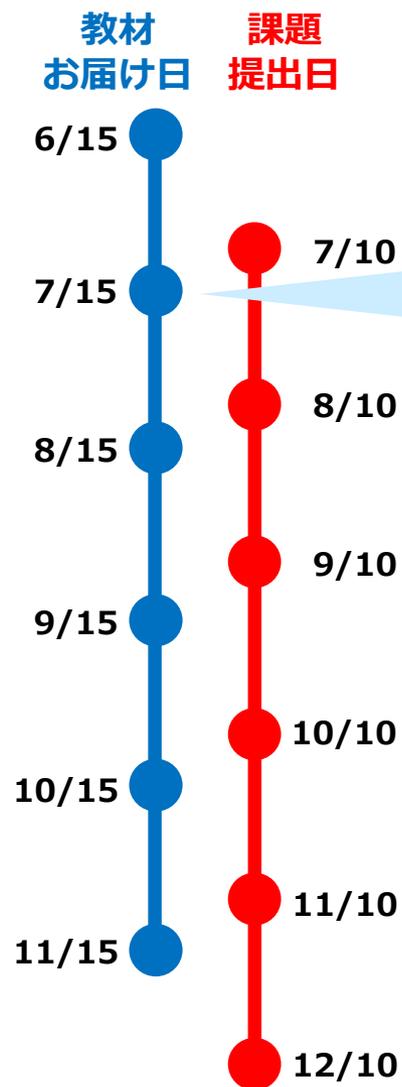
本冊



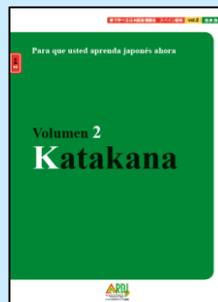
ひらがな表



提出課題



前号の提出課題  
(採点済答案・答え)



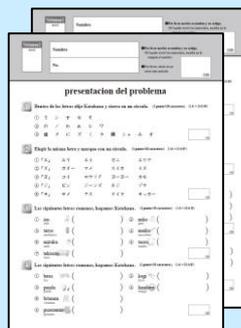
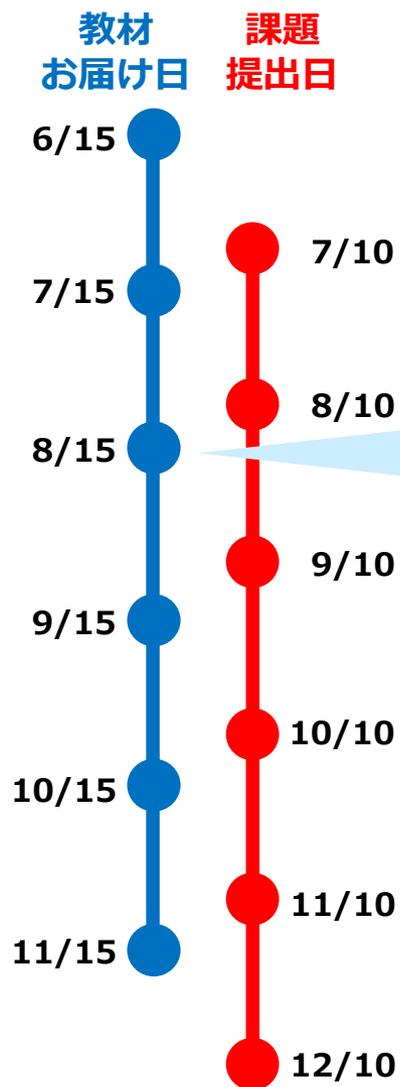
本冊



カタカナ表



提出課題



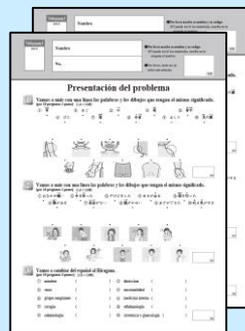
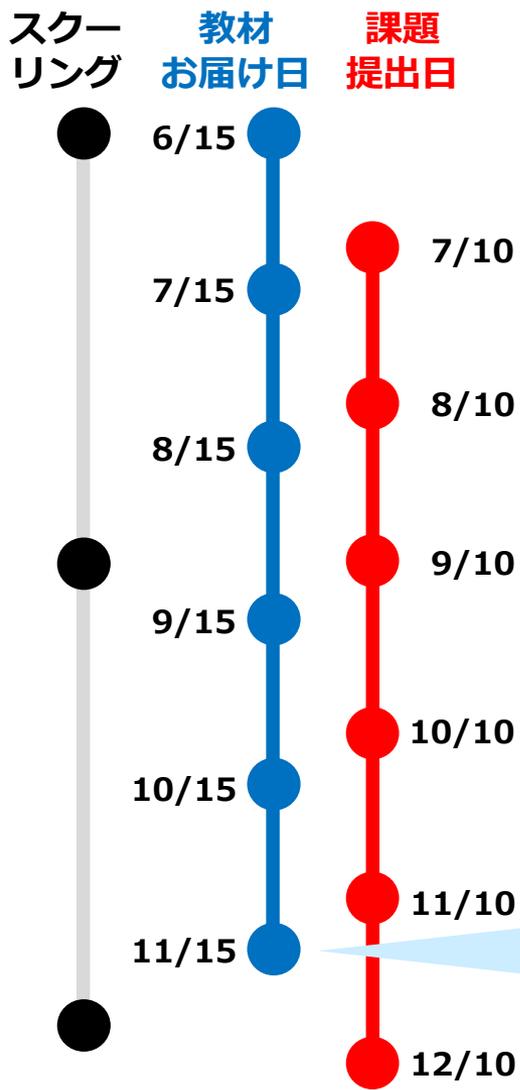
前号の提出課題  
(採点済答案・答え)



本冊



提出課題



前号の提出課題  
(採点済答案・答え)



本冊



提出課題



アチーブメント  
テスト

※第3号 もくじより

Contenidos de aprendizaje del Mes.

Compras

1号20ページを1か月で、  
という、無理のない量設定。

前号の復習

会話表現  
語彙  
文法

問題演習

アクティビティー  
チャレンジ  
問題の答え  
コラム

1号あたり4ユニット

Página	Contenido	Fecha de Aprendizaje	Día que hizo el aprendizaje
p. 1	Indice de contenidos y objetivos del aprendizaje de este mes.	Mes / Día	Mes / Día
p. 2	<b>Revisión</b> Vamos a escribir las palabras que aprendió el mes pasado, repaso.	/	/
p. 3	Unidad ① ① Leer la presentación de los artículos.	Conversación	/
p. 4		Palabras	/
p. 5		Gramática	/
p. 5		Problema ①	/
p. 6		Problema ②	/
p. 6		Problema ③	/
p. 7		Conversación	/
p. 8			
p. 9	Unidad ②	p. 3	Conversación
p. 10		p. 4	Palabras
p. 10	Unidad ① ① Leer la presentación de los artículos.	p. 5	Gramática
p. 11		p. 5	Problema ①
p. 13		p. 5	Problema ②
p. 13		p. 6	Problema ③
p. 14		p. 6	
p. 15		p. 6	
p. 16			
p. 17	Unidad ④ ④ Leer sus compras hábilmente.	Problema ①	/
p. 18		Problema ②	/
p. 18		Problema ③	/
p. 19	<b>Actividad</b> Vamos a juntar cupones de diferentes tiendas.	/	/
p. 20	<b>Desafío ①</b> Escribamos en Hiragana, o Katakana las palabras que se utilizan con frecuencia en los supermercados.	/	/
p. 21	<b>Desafío ②</b> Vamos a leer los números en japonés.	/	/
p. 22	<b>Respuesta</b> Responder desde la página 3 a la página 18.	/	/
p. 22	<b>Columna</b> "Cómo hacer compras hábilmente?"	/	/

日常生活で実際に接する場面，語彙を採用。

買い物 vol.3 家で学べる日本語通信講座 スペイン語版

Unidad ① ① Leer la presentación de los artículos.

Objetivo del Aprendizaje 120 minutos

Día que hizo el aprendizaje Mes / Dia

目標取組時間や  
取組日記入欄

ユニットごとに  
学習目的  
が明示

Finalidad del Aprendizaje

• Se puede preguntar a los empleados de la tienda, lo que está escrito en los "artículos".

Conversación Mientras observamos las fotos, vamos a leer en voz alta las frases.



①  
お客：これは、何の肉ですか。  
¿Qué tipo de carne es esta?



②  
店員：牛肉です。  
Es carne de res.

学習する  
会話文には  
訳語付き

リアルな写真素材も  
積極採用

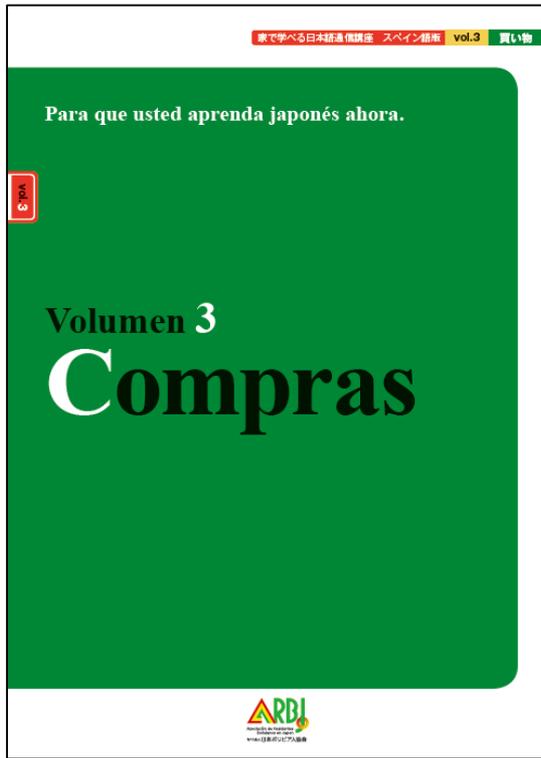
家で学べ

Palabras Mientras miramos las fotos se utilizan comúnmente

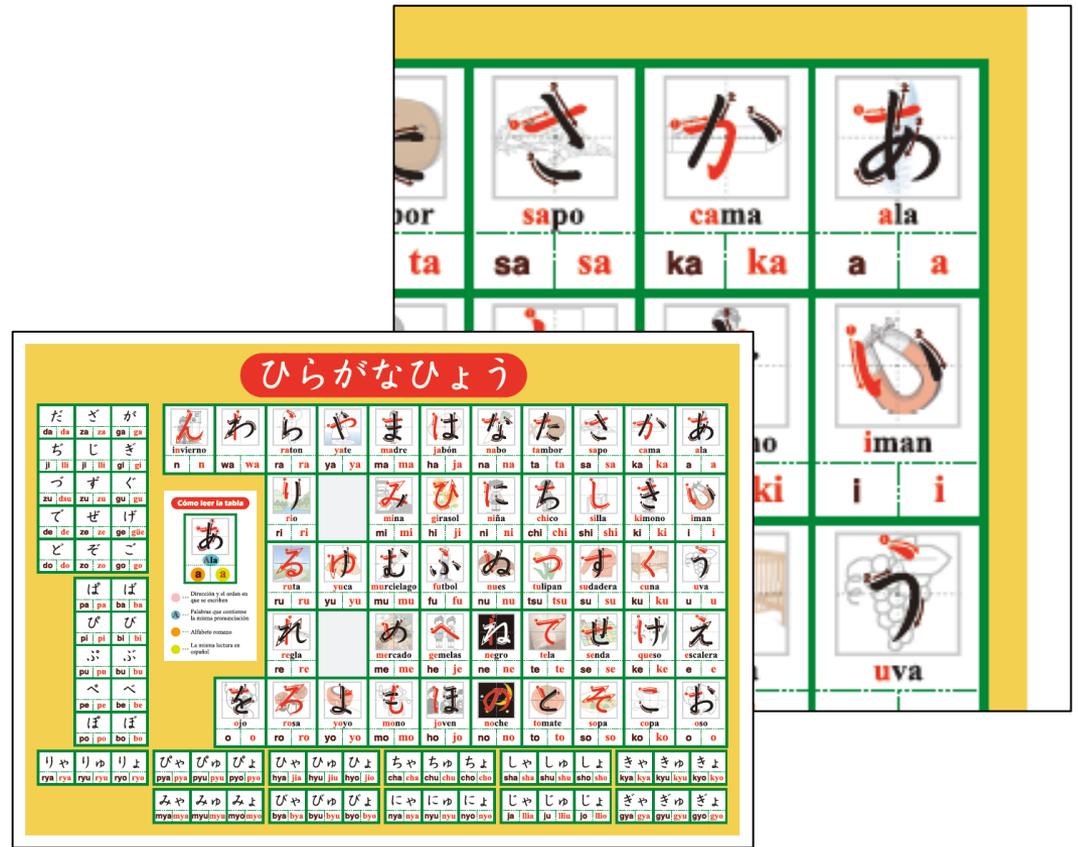
① わりびき 割引 descuento

② ぜいこみ 税込 incluido el impuesto

色：ボリビアの  
ナショナルカラー  
である「緑」を  
メインカラーに。



文字：スペイン語の音を活かした学習



本冊のQRコードを読み取ると、音声・解説動画で学べる。

Con el teléfono móvil, podrá descargar el código QR de la derecha, oír frases de conversación y las palabras de la edición de este mes en japonés, luego continúe, y practique repitiendo la emisión de voz.

Este material didáctico es un video para el "Para que usted aprenda japonés ahora". Administrado por la NPO. Asociación de Residentes Bolivianos en Japón. Por favor escanear el código QR en su teléfono móvil. Podrá ver en el video clases de japonés. Las personas que vean el video en su PC, por favor, introduzca esta dirección. URL. <http://bit.ly/1W1ShRj>



2

## 音声 (会話・文字語彙)

Volumen 1 Hiragana

No.1-1 Hiragana(p.6)



0:00:00



再生できない場合、ダウンロードは [こちら](#)

No.1-2 Hiragana(p.7)



0:00:00



## 解説動画(文法)



## 伴走してくれるキャラの存在。

**Gramática** Usted debe aprender a utilizar, "esto, eso, aquello, cual".

これ、それ、あれ / esto, eso, aquello

"これ" "それ" y "あれ" son pronombres demostrativos y funcionan gramaticalmente como sustantivos.  
 "これ" se refiere a objetos próximos al hablante.  
 "それ" se refiere a objetos próximos al oyente.  
 "あれ" se refiere a objetos que están lejos tanto del hablante como del oyente.

El orden de la distancia de "esto", "eso" y "aquello" es, viendo desde su posición.



**ejemplo** これは、だれの傘ですか。  
 ¿De quién es este paraguas?

## 提出課題の添削物を通して学習者の達成感や学習意欲を醸成する。

余白をたっぷりとることで、添削者からのメッセージを書きやすく！

Volumen 1  
 Nombre \_\_\_\_\_  
 No. \_\_\_\_\_

●Por favor escriba su nombre y su código.  
 ※Cuando envíe los materiales, escriba en la etiqueta el nombre.  
 ●Por favor, envíe en un \_\_\_\_\_ /100

**5** Las siguientes palabras que están escritas en (romaji) cambie al Hiragana. (por 5 preguntas: 6 puntos) (6.A × 5 點)

① zasshi ( ) ② gakkou ( )  
revista escuela

③ yokkaichi ( ) ④ byouin ( )  
yokkaichi hospital

⑤ shoujou ( )  
diplo

\_\_\_\_\_ /30

**6** Escriba los saludos en Hiragana. (por 5 preguntas: 2 puntos) (2.A × 5 點)

① Buenos días. ( ) ② Gracias. ( ) ③ Disculpe. ( )

\_\_\_\_\_ /10

\_\_\_\_\_ /10 (1.A × 20 文字)

\_\_\_\_\_ /20 (1.A × 20 文字)

④ Buenas noches. ( ) ⑤ Con permiso me retiro. ( )

\_\_\_\_\_ /10

\_\_\_\_\_ /20

Comentario  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ /100

期中に3回のスクーリングで、  
わからないところを補完。

個人情報保護の観点から、  
発表時に掲載写していた写真画像を  
削除しています

## ■ 受講者数の推移

※（コース終了時 / コース開講時）

	三重県津市	愛知県知多市	愛知県東浦町
2014年	21/20	—	—
2015年	18/20	17/20	—
2016年	17/20	14/20	10/10
2017年	13/15	5/15	9/20

⇒大半の受講者が、コース修了まで学習を継続

## ■ 成果

- ・ 受講者ほぼ全員の**日本語力向上**。
- ・ 日本語学習機会が限られた地域で、地元の協力（日本語学習支援者）も得た、**新たな学習機会の創出**。
- ・ 津市から知多市、東浦町へと**通信講座の実施ノウハウを提供、拡大**。
- ・ 外国人コミュニティの**主体的な日本語学習環境整備への参画**。

## ■ 課題

- ・ 学習者の日本語学習に対する**モチベーション維持・向上**。
- ・ スペイン語**以外の言語対応**。
- ・ **学習テーマや対象の拡大**（JLPT、子ども日本語等）。
- ・ **委託費に依存しない講座運営**。

## ①通信講座

「家で学べる生活日本語～スペイン語版～」

## ②「社会参加のための日本語通信講座」

～ミャンマー語版, カレン語版, 英語版, 日本語版～



# 「社会参加のための日本語通信講座」

平成27,28,29年度  
第三国定住難民に対する日本語教育事業  
を担う教材としてラーンズで企画・制作



### ■ 想定する受講対象者

日本に住む、「難民等定住支援事業」の実施のために設置される定住支援施設を退所した、ミャンマーを中心とする第三国定住難民

### ■ 受講対象者を取りまく課題

定住支援施設における6か月の日本語教育プログラムを受講し、基礎的な読み書き学習を修了したものの、定住後にしばらく日本語学習の機会がなかったために、日常生活を送るうえで必要な日本語の読み書き能力が不足している。



**定住先において、継続的かつ自律的に日常生活を送るために必要な読み書き能力を習得する学習機会の提供を通して、学習者の「生活の質」の向上をめざす。**



本冊



提出課題



提出課題解答



ひらがな  
ワークブック

ひらがな表

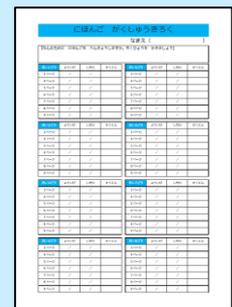


カタカナ  
ワークブック

カタカナ表



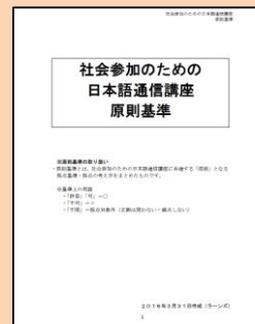
漢字  
ワークブック



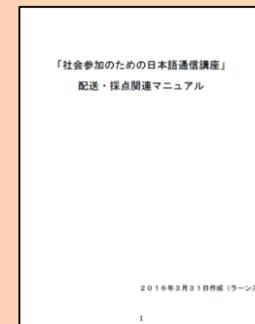
学習  
記録表



パートナーズ  
マニュアル



採点原則基準



配送・採点関連  
業務マニュアル



提出課題  
管理表

※ は支援者向け

## 文化庁「生活者としての外国人」カリキュラム案にそったテーマ別学習

発行	号	テーマ
2016年3月発行	1	名前
	2	家の中①
	3	家の中②
	4	外食
	5	町の中
	6	買い物
	7	学校①
	8	学校②
2017年3月発行	9	病院
	10	近所
	11	交通
	12	防災①
	13	防災②
	14	銀行・郵便局
	15	学校③
	16	仕事

発行	号	テーマ
2018年3月発行 (予定)	17	制作中
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	

学習する号が進むにつれて、  
テーマが社会に向けて開けていく  
カリキュラム設計になっている。

## 1号あたりわずか7ページという量設定。

※日本語版 第1号 もくじより



ページ	内 容	
1	コラム	ご近所づきあい
2	学習目標、目次	人の名前、物の名前を書いてみよう！
3	ユニット1 読む	持ち物の名前が読める
4		
5	ユニット2 書く	持ち物の名前が書ける
6		
7	ユニット3 生活力アップ!	自分の名前が書ける
8		
9	ユニット4 やってみよう!	知り合いの名前を書いてみよう！
10	解答	答えを確認する

## ※日本語版 第1号 本冊より

社会参加のための日本語通信講座 | 日本語版

ユニット 1 読む 持ち物の名前が読める

**問題 1** 絵はなんですか。絵とことばを線で結びましょう。

① 	② 	③ 	④ 	⑤ 	⑥ 
・	・	・	・	・	・
とけい	かさ	さいふ	ほん	ふく	くつ

**問題 2** 絵はなんですか。当てはまる日本語を○でかこみましょう。

①  くすり ・ くすり ・ くずり ・ ぐずり

②  かば ・ かばん ・ かばん ・ がばん

③  はさみ ・ まさみ ・ はさみ ・ はざみ

④  てんわ ・ でんわ ・ でわ ・ でんは

⑤  おかね ・ あかね ・ おかね ・ おかれ

⑥  えびつ ・ えんびつ ・ えびつ ・ えんびつ

3

社会参加のための日本語通信講座 | 日本語版

ユニット 1

**問題 3** 下の雑誌を見て、次の問題に答えましょう。




**問 1** 次のうち漢字のことはどれですか。○でかこみましょう。

おすすめ グルメ 激辛 割引 セール

① 次のうちひらがなのことはどれですか。○でかこみましょう。

ようこそ 料理 オリジナル らーめん スープ

② 次のうちカタカナのことはどれですか。○でかこみましょう。

そうめん オープン たっぷり 居酒屋 プレゼント

③ 次のうち漢字のことはどれですか。○でかこみましょう。

Happy 大人気 牛井 すっきり クーポン

日本語はひらがな、カタカナ、漢字を使います。そのほか、アルファベットなども使います。チラシや広告などでいろいろな文字を探してみましょう。



4

## ■ユニット1 読む（p 3、4）■

（全体アドバイス）

学習者が普段持ち歩く物やよく使う文房具を語彙にして、ひらがなを思い出せるようにしました。問題3以外では、カタカナの語彙はまだ取り入れていません。音と文字が一致しているか学習者と一緒に確認しながらすすめてください。

（問題1アドバイス）

この問題で求められていることを、例を用いて確認してください。テキストの写真をみて、話題を広げ学習者の持っている情報も引き出しましょう。

（問題2アドバイス）

この問題で求められていることを、例を用いて確認してください。学習者と一緒に声に出して発音してみてもよいです。テキストの写真をみて、話題を広げ、学習者の持っている情報も引き出しましょう。

（問題3アドバイス）

実際のタウン情報誌に近い素材を用意しました。この問題の意味を、例を用いて確認してください。ことばの意味については、すべてを説明する必要はありません。テキストの素材を学習者と一緒にみて、話題を広げてみましょう。

## ※日本語版 第1号より

社会参加のための日本語習得講座 | 日本語版  
ユニット 2 書く ← 持ち物の名前が書ける

**問題 1** まず、うすく書かれている字の上をなぞって書いてください。それから右側に練習しましょう。

①		ほん	ほん				
②		かぎ					
③		ちず					
④		つくえ					
⑤		いす					
⑥		とけい					
⑦		ふくろ					
⑧		のり					
⑨		めがね					
⑩		せんぶん					
		えんぴつ					

ひらがな表を見て、書き順を確認しましょう。

5

社会参加のための日本語習得講座 | 日本語版  
ユニット 2

**問題 2** 下の絵を見て、書きましょう。



①		かばん	
②			
④			

6





※日本語版 第10号より



しゃかいさん か  
社会参加のための日本語通信講座 | にほんご ばん  
日本語版

やってみよう!

きんじょ なに しら  
近所に何があるか調べよう!

もんだい  
問題 1

きんじょ さん ほ  
近所を散歩してみましよう。あなたの家のまわりには何がありますか。チェックリス  
トの場所があつたらチェック(✓)をしてください。



※日本語版 第10号より



しゃかいさん か  
社会参加のための日本語通信講座 | にほんご ばん  
日本語版

やってみよう! ← 近所きんじょに何なにがあるか調しらべよう!

もんだい  
問題 1

近所きんじょを散歩さんぽしてみましょう。あなたの家いえの周りには何なにがありますか。チェックリストの場所ばしょがあったらチェック(✓)をしてください。

## ■ユニット4 やってみよう! (p9)

(全体アドバイス)

この活動は、学習者が周りの人とかかわりを持つことがねらいです。書いてもらった名前を声に出して一緒に確認しましょう。名前を書いた人のことを聞いてみましょう。ユニット1、2、3で学んだことを活かすと、持ち物をメモしたり、持ち物に名前を書いたり、人に名前を書いてももらったりできるようになります。

- 日本語「を」学ぶ／教えることそのものではなく、日本語の学びを通じた活動・取り組み「で」社会に主体的に関わっていかこうとする姿勢・意欲が、よりよい生活のために大切なのではないか。
- この講座・教材での学び（の場）も「社会」
- 社会参加を目指すのは、学習者だけではない。支援者にとっても、「社会参加のための日本語」の学びの場である

## ※スクリーニングの様子

個人情報保護の観点から、  
発表時に掲載写していた写真画像を  
削除しています

	千葉市	春日部市	鈴鹿市	富士見市
2016年	19	6	2	0
2017年	8	5	2	1

## ■ 成果

- ・ 豊富なイラストと写真で親しみやすく、**教材を見て「やってみ  
たい」と学習を再開した人が多い。**  
→現在も**楽しみながら学習が継続**できている。
- ・ 写真やイラストにより**生活経験と学習が結びつく**ようになった。
- ・ 指導者が**地域の生活情報**を、日頃の指導に取り入れやすくなっ  
た。

## ■ 課題

- ・ **非識字の学習者への対応。**
- ・ 本教材の**レベルに合わない学習者への対応。**
- ・ **本講座修了後の次のステップ**をどのように展開していくか。

本日の報告事例の教材データは、  
文化庁の日本語教育コンテンツ共有サイト「NEWS」へGO！

★以下の直リンクより当該教材のページへとべます。

①通信講座「家で学べる生活日本語～スペイン語版～」

[第1号～第6号](#)

②「社会参加のための日本語通信講座」

ミャンマー語版      [第1号～第8号](#)      [第9号～第16号](#)

カレン語版      [第1号～第8号](#)      [第9号～第16号](#)

英語版      [第1号～第8号](#)      [第9号～第16号](#)

日本語版      [第1号～第8号](#)      [第9号～第16号](#)

～通信講座・教材から考える～  
在住外国人のよりよい生活のための  
日本語学習とその支援の在るべき姿



多文化共生や日本語教育等に関するご相談・お問い合わせは、

株式会社ラーンス

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方3-7-17

電話：086-221-1515（直通）

FAX：086-212-3783

いろはにっぽん

検索